

新型コロナウイルス感染症対策

~訪問サービス編~

まずは予防の徹底を!

- □ 職員・利用者ともに手洗い、消毒、咳エチケット等を徹底!
- □ 常に「3つの密」を避ける意識を持つ

「3つの密」とは、①換気の悪い「密閉空間」、②多数が集まる「密集場所」、③間近で会話や発声をする「密接場面」

□ 事業所のすべての職員は出勤前に体温を計測

風邪症状や37.5℃以上ある場合は休む。発熱後は24時間以上経過し、呼吸器症状が改善するまで出勤は避ける。

- □ 症状がない場合でも、利用者と接する際はマスク着用
- ●利用者のケアにあたって
- □ サービス提供前に、利用者の 体温を計測



発熱がある場合

△ 感染が疑われる症状

- ●37.5°C以上が2日以上※
- ●強いだるさゃ息苦しさ
- ※高齢者や基礎疾患がある方等。通常は4日以上
- □ 新型コロナウイルスの感染が疑われる症状に該当する場合は、 あきた帰国者・接触者相談センター(TEL:018-866-7050) への相談を促す



該当しない場合は、居宅介護支援事業所と連携して、サービスの必要性を再度 検討する。

- □ サービスを継続する場合は、感染防止策を徹底する
 - サービス提供前後における手洗いまたは消毒用エタノールによる手指消毒の実施。
 - ◆ ケアにあたっては、マスクとエプロンを着用。必要時には手袋を着用。
 - 職員のうち、基礎疾患を有する方や妊婦等は感染した際に重篤化する可能性が高いため、勤務上の配慮を行う。
 - 可能な限り、職員を分けての対応や、最後に訪問する等の対応を行う。

●感染者の発生に備えて…

感染者が発生した場合は、保健所の指示にしたがい、濃厚接触者の特定(積極的疫学調査)に御協力いただくことになります。積極的疫学調査に備え、利用者のケア記録(体温、症状等がわかるもの)、直近2週間の勤務表等の記録を整えておいてください。

利用者が「濃厚接触者」になった場合は・・・

利用者が新型コロナウイルス感染者の「濃厚接触者」(感染が疑われる者との濃厚接触が疑われる者を含む)となった場合は、次のとおり適切な対応をお願いいたします。

□ 居宅介護支援事業所が保健所に相談する

保健所により濃厚接触者とされた利用者については、居宅介護支援事業所等が保健所に相談し、生活に必要なサービスを確保してください。

相談の結果、訪問系サービスを提供する場合

- サービスを提供する者のうち、基礎疾患を有する者及び妊婦等は、感染した際に重篤化するおそれが高いため、勤務上の配慮を行ってください。
- 訪問時間を可能な限り短くする等、感染防止策を徹底してください。
- サービス提供前後における手洗い、マスクの着用、エプロンの着用、必要時の手袋の着用、咳エチケットの徹底を行うと同時に、事業所内でもマスクを着用する等、感染機会を減らすための工夫をしてください。

●濃厚接触者のケアにあたっての留意事項

□ サービスを提供する順番等を工夫する

濃厚接触者とその他の利用者の介護等に当たっては、可能な限り担当職員を分けての対応や、最後に訪問する等の対応を行ってください。

□ 訪問時間を短くする

- 訪問時間を可能な限り短くできるよう工夫してください。
- やむを得ず長時間の見守り等を行う場合は、可能な範囲で当該利用者との距離を保つように工夫してください。
- □ 訪問時は、換気を徹底する
- □ 使い捨て手袋やマスク等を着用する

ケアに当たっては、職員は使い捨て手袋とマスクを着用してください。咳込みなどがあり、飛沫感染のリスクが高い状況では、必要に応じてゴーグル、使い捨てエプロン、ガウン等を着用してください。

□ 器具は消毒用エタノールで清拭する

体温計等の器具については、消毒用エタノールで清拭を行ってください。

□ 1ケア1手洗いを実践する

- サービス提供開始時と終了時に、(液体)石けんと流水による手洗いまたは消毒用エタノールによる手指消毒を実施してください。
- 手指消毒の前に顔(目・鼻・口)を触らないように注意してください。

食事の介助等

- ●食事前に利用者には液体石け んによる手洗い等実施。
- ●食器は、使い捨て容器を使用 するか、自動食器洗浄器の使 用、または洗剤で洗浄する。
- ●食事の準備等を短時間で実施 できるよう工夫を。

排泄の介助

おむつ交換の、手供ので、手供では、手供でより、またが、

清潔・入浴の介助等

- ●介助が必要な者(訪問入浴 介護を利用する者を含む) は、原則清拭で対応。
- ●清拭で使用したタオル等は、 手袋とマスクを着用し、一般 的な家庭用洗剤で洗濯し、 完全に乾燥。

環境の整備

- 部屋の清掃を行う場合は、手袋を着用し、消毒用エタノールで清拭。または、次亜塩素酸ナトリウム液で清拭後、水拭きし、乾燥。
- ●トイレのドアノブや取手等についても、同様。